

2027年度

総合型選抜（スポーツ・文化活動） 学生募集要項

外国語学部 日本語学科
英米語学科
中国語学科

経済学部 経済学科

不動産学部 不動産学科

ホスピタリティ・
ツーリズム学部 ホスピタリティ・
ツーリズム学科

明海大学

浦安キャンパス 入試事務室
〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目

個人情報の取り扱いについて

1 概要

本学は、高度情報通信社会における個人情報保護の重要性を認識し、個人情報保護に関する法令を遵守するとともに、適法かつ適正に個人情報を取り扱います。

2 個人情報の定義

個人情報とは、「個人情報の保護に関する法律」第2条の「個人情報」をいいます。

3 個人情報の利用

本学では、本入学試験要項に記載の手續に関しご提供いただいた個人情報は、本学における入学試験の実施、合否判定、入学手續、入学準備学習および入試動向分析に利用いたします。

なお、出身の高等学校、専門学校または日本語学校の教員等からの求めに応じてその進学指導の利用に供するため、志願者、合格者および入学者の個人情報を提供する場合があります。このことについて、差し支えなどがある場合は以下の「5 問い合わせ先」までご連絡願います。

4 入学試験成績の開示

入学試験成績に係る個人情報については、大学における業務に支障がありますので、原則として開示請求には応じられません。

5 問い合わせ先

個人情報の取り扱いに係るお問い合わせについては、以下の入試事務室までお願いいたします。

学 部	問 い 合 わ せ 先
外国語学部／経済学部／不動産学部 ／ホスピタリティ・ツーリズム学部 ／保健医療学部	明海大学 浦安キャンパス 入試事務室 〒279-8550 千葉県浦安市明海 1 丁目 TEL 047-355-5116 FAX 047-355-5159

目 次

	ページ
明海大学 建学の精神	2
アドミッション・ポリシー（本学の求める学生像）	2
1 趣旨・出願資格	10
2 指定種目	10
3 入学試験日程・募集人員等	11
4 出願手続	12
5 インターネット出願方法	13
6 受験上の注意	18
7 合格発表について	18
8 入学手続・学費等納付金について	19
9 入学準備学習について	20
10 入学許可後の注意事項	21
11 奨学金制度のご案内	21
12 奨学融資制度のご案内	25
13 クラブ紹介	26

【出願書類】一本学所定様式一

- I 出願申請書（全指定種目共通）
- II 推薦書（全指定種目共通）
- III 競技歴申告書（指定種目ごとに様式が異なりますので、注意してください。）

入学試験に関する問い合わせ先

明海大学 浦安キャンパス 入試事務室
〒279-8550 千葉県浦安市明海 1 丁目
TEL 047-355-5116（直）
FAX 047-355-5159

社会性・創造性・合理性を身につけ、
広く国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成をめざす

アドミッション・ポリシー（本学の求める学生像）

本学では、「建学の精神」に基づき、「アドミッション・ポリシー（本学の求める学生像）」を定めています。

■明海大学アドミッション・ポリシー

明海大学は、建学の精神「社会性・創造性・合理性を身につけ、広く国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成」をめざして、豊かな人間力を基盤とした高度専門職業人養成を含む幅広い職業人養成を教育の目的としている。そのため、入学予定者には、学業、技術・技能、文化、芸術、スポーツなどの分野で活躍した体験を活かし、入学後、本学での学修を通して、これからの国際社会で通用する実力を身につけ、将来、各分野で活躍したいという強い意志を持つ学生を求めている。さらに、生涯学習社会の到来に対し、時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、改善していく資質を有する人材の育成を目途として、生涯学習型学修に意欲的に取り組み、自己の更なる確立をめざす者を求めている。

■学科アドミッション・ポリシー

《外国語学部日本語学科》

日本語学科では、日本語と日本文化、外国語と外国文化の深い造詣を求め、学ぼうとする意欲を持ち、さらに身に付けた言語力、言語教育力、教養力を生かして国際社会で活躍することを志望する次のような人材を求めている。

1. 入学前に身に付けておくことが望ましい資質・能力

- ① 知識・技能
高等学校卒業相当と認められる国語の基礎学力。特に日本語の語彙・文法・表記等についての基本的な構造について説明することができることが望ましい。
- ② 思考力・判断力・表現力
日本語の構造についての知識を英語等の他の言語の理解に応用することができる。
レポートや発表では複数の資料を統合、分析し、根拠のある判断、評価、意思決定ができる。
- ③ 主体性・協働性
自分で課題を設定し、客観的合理的な判断に基づき、自律的に解決するための行動をとることができる。
文化の差異に敬意を持ち、多様な背景を持つ人々と目標に向けて協力して行動することができる。

2. 意欲・関心

次に掲げる項目のいずれかに該当していること。

- 幅広い教養と国語・日本語・文学・国語教育・日本語教育などの専門的知識を体系的に学び、身に付けたいという意欲を持つ人
- 将来、国語教員、日本語教員として活躍するために必要とされる言語力、基礎的な知識と技能を身に付ける意欲を持つ人
- 日本語を通してひろく言語一般に関する関心を持ち、専門的な知識を得たいという意欲を持つ人
- 国語科の科目、文章表現、古典、漢文に興味関心がある人
- 日本語教育に関心を持ち、国内・海外における日本語教育の現場を体験し、何らかの形で日本語教育にかかわる仕事に就きたいという意欲を持つ人
- 外国人等児童・生徒に対する学校における日本語教育の問題を解決するために協力する意欲を持つ人
- 中学校・高等学校などで国語科教員となり、自分が得意とするスポーツ・文化活動の指導に関わりたいという意欲を持つ人
- 日本語コミュニケーションの力を必要とする職業に就くことを希望し、日本語の言語技術を向上させることに強い関心がある人

3. 評価方法・評価する能力

評価方法 (試験科目等)	評価する能力	知識・ 技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体性・ 協働性
分析力テスト	図表やグラフを読む力、文章読解力、思考力を評価し、また、全て記述式で解答することから、文章表現力も評価する。	✓	✓	
面接	相手に聞かれたことに適切に答えること、自分の考えを適切に表現できることを評価する。		✓	✓
プレゼンテーション	論理的な思考力、情報を的確に伝達する能力、コミュニケーション能力を評価する。	✓	✓	
小論文	日本語学修への意欲、主体性・協働して学ぶ態度、論理的思考力等を評価する。		✓	✓
出願申請書 志望理由書	これまでの自己を振り返り、相対化する思考力と判断力を評価する。 日本語学科の教育内容の理解度、学科への熱意や意欲等を評価する。 また、適切な文体や表現が使用されているかなど、文章表現力を評価する。	✓	✓	
調査書	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価する。			✓
英語	高等学校卒業相当の文法・語彙力・会話表現の知識、英文読解能力、リスニング能力を評価する。	✓		
国語	高等学校卒業相当の語彙力(慣用表現・四字熟語などの知識)・文章読解力・文章表現力を評価する。	✓	✓	
数学	高等学校卒業相当の計算能力・思考力を確認することで、論理的思考力を評価する。	✓		
総合科目	特定の教科・科目に限定されない知識等を活用する力、思考力・判断力・表現力を評価する。	✓	✓	
日本語	本学の授業を受講するために必要な日本語の語彙力、文法の知識、読解力を評価する。	✓		
日本語運用力診断	日本語の短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、日本語の発音の正確さ、語彙力、理解力等を評価する。	✓	✓	
大学入学共通テスト 各科目	学習指導要領において育成することを旨とする資質・能力を評価する。	✓	✓	

《外国語学部英米語学科》

英米語学科では、英語コミュニケーション能力と、多言語・多文化・歴史・ビジネス等についての幅広い教養や資格を武器に社会の様々な分野で活躍することのできる力を育てることを目指している。そのため、英語を学ぶことに対して強い意欲を持つと同時に、次に示すような資質、興味・関心、目標を持つ人材を求めている。

1. 入学前に身に付けておくことが望ましい資質・能力

- ① 知識・技能
高等学校卒業相当と認められる英語、国語、社会の基礎学力。
英語4技能がバランスよく身に付いており、CEFR A2レベル以上と認められる英語運用能力を持つことが望ましい。
- ② 思考力・判断力・表現力
情報を処理・統合する能力、さらにそれに論理的分析を加え、自分の意見として論述する能力や、口頭で発表する能力が身に付いていることが望ましい。
- ③ 主体性・協働性
立場・考え方・価値観の多様性を尊重し、問題解決に向け、他者と協働するためのコミュニケーション能力が備わっていることが望ましい。
また、これまでにボランティア活動体験があることが望ましい。

2. 意欲・関心

次に掲げる項目のいずれかに該当していること。

- 健全な倫理観と責任感を持ち、目標実現のために粘り強く、自律的に努力することができる人
- 継続的な活動を通じて成果を上げた経験をもとに、英語を学ぶことに対して不断の努力をする強い意欲を持つ人
- 世界の言語・文化・社会・歴史・教育・経済・ビジネスなどについて学び、深く理解することに意欲を持つとともに、学校で提供される諸科目に真摯に取り組み、幅広く学んできた人
- 豊かな教養と実社会で通用する知識・技能や資格を身に付け、英語を通して持続可能な国際未来社会創造に貢献する意欲を持つ人
- 身近な地域や国際社会の諸問題について、その問題解決のための知識を身に付け、グローバル人材として社会貢献活動に参加する強い意思を持つ人
- これまで合格・取得した検定試験・認定試験・資格などについて、さらにその上を目指す努力を重ね、自ら進路・就職先を開拓しようという強い意思を持つ人

3. 評価方法・評価する能力

評価方法 (試験科目等)	評価する能力	知識・ 技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体性・ 協働性
分析力テスト	図表やグラフを読む力、文章読解力、思考力を評価し、また、全て記述式で解答することから、文章表現力も評価する。	✓	✓	
面接	質疑応答を通じて、論理的思考に基づく意見表明や対話を行う能力等を評価する。		✓	✓
プレゼンテーション	論理的な思考力、情報を的確に伝達する能力、コミュニケーション能力を評価する。	✓	✓	
英語力診断テスト	英語短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、英語によるコミュニケーション能力を評価する。	✓	✓	
小論文	英米語学修への意欲、主体性・協働して学ぶ態度、論理的思考力等を評価する。		✓	✓
出願申請書 志望理由書	これまでの自己を振り返り、相対化する思考力と判断力を評価する。 英米語学科の教育内容の理解度、学科への熱意や意欲等を評価する。 また、適切な文体や表現が使用されているかなど、文章表現力を評価する。	✓	✓	
調査書	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価する。			✓
英語	高等学校卒業相当の文法・語彙力・会話表現の知識、英文読解能力、リスニング能力を評価する。	✓		
国語	高等学校卒業相当の語彙力(慣用表現・四字熟語などの知識)・文章読解力・文章表現力を評価する。	✓	✓	
数学	高等学校卒業相当の計算能力・思考力を確認することで、論理的思考力を評価する。	✓		
総合科目	特定の教科・科目に限定されない知識等を活用する力、思考力・判断力・表現力を評価する。	✓	✓	
日本語	本学の授業を受講するために必要な日本語の語彙力、文法の知識、読解力を評価する。	✓		
日本語運用力診断	日本語の短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、日本語の発音の正確さ、語彙力、理解力等を評価する。	✓	✓	
英語運用力診断	英語の短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、英語の発音の正確さ、語彙力、理解力等を評価する。	✓	✓	
大学入学共通テスト 各科目	学習指導要領において育成することを目指す資質・能力を評価する。	✓	✓	

《外国語学部中国語学科》

中国語学科では、世界有数の経済大国である中国の重要性を認識し、国際未来社会で活躍するひとつの方法として、中国語を核とする言語運用能力、関連する歴史・文化・社会などの教養を身に付け、実践的コミュニケーション能力を涵養していくことに強い意欲のある次のような人材を求めている。

1. 入学前に身に付けておくことが望ましい資質・能力

- ① 知識・技能
高等学校卒業程度の国語の基礎学力。
学修が一定の水準に達するまで努力を重ねることができる資質・能力。
- ② 思考力・判断力・表現力
高等学校卒業程度の基礎学力に基づき、自分の考えと判断を適切に表現することができる資質・能力。
- ③ 主体性・協働性
異文化コミュニケーションの現場に主体的、積極的に関わり、円滑に異文化コミュニケーションを行うことができる資質・能力。

2. 意欲・関心

次に掲げる項目のいずれかに該当していること。

- 中国語を身に付け、関連する歴史・文化・経済・社会など幅広い教養を修得し、国際未来社会で活躍しようとする強い意欲のある人
- 中国語力の向上と、関連する歴史・文化・経済・社会など幅広い教養の拡充に向けて不断に努力し、国際未来社会で活躍しようとする強い意欲のある人

3. 評価方法・評価する能力

評価方法 (試験科目等)	評価する能力	知識・ 技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体性・ 協働性
分析力テスト	図表やグラフを読む力、文章読解力、思考力を評価し、また、全て記述式で解答することから、文章表現力も評価する。	✓	✓	
面接	質疑応答を通じて、努力して学修する資質、異文化を理解する能力、論理的思考に基づいてコミュニケーションを行う能力等を評価する。		✓	✓
プレゼンテーション	論理的な思考力、情報を的確に伝達する能力、コミュニケーション能力を評価する。	✓	✓	
小論文	中国語学修への意欲、中国社会への関心、主体性・協働して学ぶ態度、論理的思考力等を評価する。		✓	✓
出願申請書 志望理由書	これまでの自己を振り返り、相対化する思考力と判断力を評価する。 中国語学科の教育内容の理解度、学科への熱意や意欲等を評価する。 また、適切な文体や表現が使用されているかなど、文章表現力を評価する。	✓	✓	
調査書	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価する。			✓
英語	高等学校卒業相当の文法・語彙力・会話表現の知識、英文読解能力、リスニング能力を評価する。	✓		
国語	高等学校卒業相当の語彙力(慣用表現・四字熟語などの知識)・文章読解力・文章表現力を評価する。	✓	✓	
数学	高等学校卒業相当の計算能力・思考力を確認することで、論理的思考力を評価する。	✓		
総合科目	特定の教科・科目に限定されない知識等を活用する力、思考力・判断力・表現力を評価する。	✓	✓	
日本語	本学の授業を受講するために必要な日本語の語彙力、文法の知識、読解力を評価する。	✓		
日本語運用力診断	日本語の短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、日本語の発音の正確さ、語彙力、理解力等を評価する。	✓	✓	
大学入学共通テスト 各科目	学習指導要領において育成することを目指す資質・能力を評価する。	✓	✓	

《経済学部経済学科》

経済学科では、経済学、経営学及び会計学を学ぶことに対して主体的に取り組める強い意欲を持つ次のような人材を求めている。

1. 入学前に身に付けておくことが望ましい資質・能力

- ① 知識・技能
高等学校卒業相当と認められる英語、国語、数学についての基礎学力。
特に、数学Ⅰで学習する二次関数やデータの分析に関する基本的知識が身に付いていることが望ましい。
なお、会計の専門家を目指す人は、簿記の基礎知識が身に付いていることが望ましい。
- ② 思考力・判断力・表現力
必要な情報に的確にアクセスし、処理する能力や、それについて論理的に思考し、自らの意見として記述する能力や、口頭で発表する能力が身に付いていることが望ましい。
- ③ 主体性・協働性
他者の立場や考え方、価値観等を尊重し、問題解決に向けて、共に行動するためのコミュニケーション能力が備わっていることが望ましい。
また、これまでにボランティア活動を実際に体験、あるいはボランティア活動に志願した経験があることが望ましい。

2. 意欲・関心

次に掲げる項目のいずれかに該当していること。

- 幅広い教養と経済・経営・会計・税法などの専門知識を体系的に学び、身に付けたいという意欲を持つ人
- 将来、ビジネスパーソンとして活躍するために必要とされる経済学の基本知識と応用能力、外国語運用能力を身に付け、その学修成果が社会的・客観的に評価されることを希望する人
- 「簿記」「会計」に関する知識や技能を身に付け、その学修成果が社会的・客観的に評価されることを希望する人
- 公民科の科目に興味・関心がある人、あるいは高等学校等で簿記の基礎を学んだことのある人
- 国際経済の動向に常に関心を持ち、積極的に国際社会における体験を積み重ね、将来、グローバルな人材として、国際未来社会に貢献する気概を持つ人
- 身近な地域や国際社会の諸問題について、その解決のための知識を身に付け、ボランティア等として地域貢献活動に参加する強い意志を持つ人
- これまで合格・取得した検定や資格等についてさらにその上を目指す、あるいはそのための努力や成績結果を活かして、自ら進路・就職先を開拓しようという強い意志を持つ人
- 地球的課題に取り組むSDGsに強い関心を持ち、経済学・経営学・会計学等の学問的知見を修得しながら学生時代あるいは卒業後にその取り組みに参加しようという意志を持つ人

3. 評価方法・評価する能力

評価方法 (試験科目等)	評価する能力	知識・ 技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体性・ 協働性
分析力テスト	図表やグラフを読む力、文章読解力、思考力を評価し、また、全て記述式で解答することから、文章表現力も評価する。	✓	✓	
面接	質疑応答を通じて、他人の考えを理解する能力、論理的に対話を行う能力等を評価する。		✓	✓
プレゼンテーション	論理的な思考力、情報に的確に伝達する能力、コミュニケーション能力を評価する。	✓	✓	
小論文	経済学学修への意欲、主体性・協働して学ぶ態度、論理的思考力等を評価する。		✓	✓
出願申請書 志望理由書	これまでの自己を振り返り、相対化する思考力と判断力を評価する。 経済学科の教育内容の理解度、学科への熱意や意欲等を評価する。 また、適切な文体や表現が使用されているかなど、文章表現力を評価する。	✓	✓	
調査書	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価する。			✓
英語	高等学校卒業相当の文法・語彙力・会話表現の知識、英文読解能力、リスニング能力を評価する。	✓		
国語	高等学校卒業相当の語彙力(慣用表現・四字熟語などの知識)・文章読解力・文章表現力を評価する。	✓	✓	
数学	高等学校卒業相当の計算能力・思考力を確認することで、論理的思考力を評価する。	✓		
総合科目	特定の教科・科目に限定されない知識等を活用する力、思考力・判断力・表現力を評価する。	✓	✓	
日本語	本学の授業を受講するために必要な日本語の語彙力、文法の知識、読解力を評価する。	✓		
日本語運用力診断	日本語の短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、日本語の発音の正確さ、語彙力、理解力等を評価する。	✓	✓	
大学入学共通テスト 各科目	学習指導要領において育成することを目指す資質・能力を評価する。	✓	✓	

《不動産学部不動産学科》

不動産学科では、土地と建物及びそれを取り巻く地域や環境などで構成される不動産が、国民の生活や企業の活動の基盤として大切であることを認識し、不動産学を学修することを通じて、その適切な在り方を実現することを目指す人であり、さらに、不動産学の学修成果を生かして国際未来社会で活躍するひとつの方法として、高度専門職業家として社会貢献することに興味を持ち、その権能を保証される国家資格を取得することを目指す次のような人材を求めている。

1. 入学前に身に付けておくことが望ましい資質・能力

① 知識・技能

高等学校卒業相当と認められる英語、国語、数学の基礎学力。

英語では、標準的な文章理解力、表現力、コミュニケーション能力を身に付けておくことが望ましい。

国語では、日頃から論理的な文章に接することによる読解力・分析力を中心に、自分の意見を整理した上での文章表現力を身に付けておくことが望ましい。

数学では、特に工学、経済学を学修することに支障がない程度の基礎学力を身に付けておくことが望ましい。

② 思考力・判断力・表現力

不動産学は、法学、経済学、経営学、工学等から成り立つ学問分野である。このことに鑑み、特定の分野にとらわれず、総合的な視点からの思考・判断ができ、自ら収集した資料やデータを分析することで得た自分の考えを、文章及び口頭で発表する能力が身に付いていることが望ましい。

③ 主体性・協働性

世の中の多様な価値観や役割を尊重し、問題解決に向け、共に行動するためのコミュニケーション能力が備わっていることが望ましい。さらに、不動産学分野の社会実践活動に主体的に取り組む意欲や行動も期待される。

2. 意欲・関心

次に掲げる項目のいずれかに該当していること。

- 学際的な学問である不動産学の多様性に興味を持ち、その可能性の大きさを自覚して不動産学の学修に取り組み、土地、建物、都市に関連するさまざまな分野で活動することに強い意欲を持つ人
- 不動産にかかわる開発・流通・金融・経営・管理などのビジネスに興味と理解があり、不動産学の学修を通じて、これらの不動産ビジネスを改善し、社会貢献することに強い意欲を持つ人
- グローバル社会で求められる相互理解と交流に関心を持ち、日本の不動産学を学修することを通じて、世界各国の不動産学、不動産業、不動産制度、不動産専門職業家の発展や改善に貢献することに強い意欲を持つ人
- 不動産学の発展的な学修に向けて、数理解析のための数学、国際貢献のための英語などの学力を基礎に、継続的に努力する強い意欲を持つ人(自然科学関連科目を履修していることが望ましい)
- 自らの意思に基づいた継続的な活動を通じて成果をあげた経験をもとに、不動産学の学修に対して不断の努力をする強い意志を持つ人
- 社会での活動を背景として不動産学の重要性を認識するとともに、不動産学の専門知識を生かして活動する具体的な社会人のイメージを有し、そこに至る自己実現のプロセスとして不動産学の実践的な学修を強く希求する人

3. 評価方法・評価する能力

評価方法 (試験科目等)	評価する能力	知識・ 技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体性・ 協働性
分析力テスト	図表やグラフを読む力、文章読解力、思考力を評価し、また、全て記述式で解答することから、文章表現力も評価する。	✓	✓	
面接	質疑応答を通じて、他人の考えを理解する能力、論理的思考に基づく対話を行う能力等を評価する。さらに、不動産分野の職業の理解度や国家資格取得に向けての意欲も評価する。		✓	✓
プレゼンテーション	論理的な思考力、情報を的確に伝達する能力、コミュニケーション能力を評価する。	✓	✓	
小論文	不動産学学修への意欲、主体性・協働して学ぶ態度、論理的思考力等を評価する。		✓	✓
出願申請書 志望理由書	これまでの自己を振り返り、相対化する思考力と判断力を評価する。 不動産学科の教育内容の理解度、学科への熱意や意欲等を評価する。 また、適切な文体や表現が使用されているかなど、文章表現力を評価する。	✓	✓	
調査書	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価する。			✓
英語	高等学校卒業相当の文法・語彙力・会話表現の知識、英文読解能力、リスニング能力を評価する。	✓		
国語	高等学校卒業相当の語彙力(慣用表現・四字熟語などの知識)・文章読解力・文章表現力を評価する。	✓	✓	
数学	高等学校卒業相当の計算能力・思考力を確認することで、論理的思考力を評価する。	✓		
総合科目	特定の教科・科目に限定されない知識等を活用する力、思考力・判断力・表現力を評価する。	✓	✓	
日本語	本学の授業を受講するために必要な日本語の語彙力、文法の知識、読解力を評価する。	✓		
日本語運用力診断	日本語の短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、日本語の発音の正確さ、語彙力、理解力等を評価する。	✓	✓	
大学入学共通テスト 各科目	学習指導要領において育成することを目指す資質・能力を評価する。	✓	✓	

《ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科》

ホスピタリティ・ツーリズム学科では、ホスピタリティ・ツーリズム学を学び、ホスピタリティ・マインドとサービスリテラシーを活かして社会に貢献することに強い意欲を持つ人材を、次の2つの専攻に分けて求めている。

<観光専攻>

1. 入学前に身に付けておくことが望ましい資質・能力

- ① 知識・技能
 知識：高等学校卒業相当と認められる日本地理・世界地理・日本史・情報科・ビジネス基礎（政治・経済）・日本文化についての知識。
 技能：対人コミュニケーションスキル・CEFR A2レベルの基本的英語コミュニケーションスキル・プレゼンテーションスキル・データ活用能力(特に数学Iで学習する二次関数やデータの分析に関する基本的知識)。
- ② 思考力・判断力・表現力
 思考力：常に好奇心を持って問題を発見し、共感と創造力を持って論理的・計画的に対策を考えられるのが望ましい。
 判断力：偏見を持たずにデータに基づいて状況を分析して、優先順位がつけられることが望ましい。
 表現力：効果的に口頭で自分の意見を表明できる。さらに、文章と写真や図表を効果的に用いた視覚的表現を工夫した資料等を作成できることが望ましい。
- ③ 主体性・協働性
 主体性：責任感と好奇心を持って誠実かつ真摯な姿勢で物事に取り組むことができる。さらに、世の動きに強い関心を持ち、自己管理能力を高めながら自己の成長にも積極的に取り組めることが望ましい。
 協働性：他者への尊重、共感とリーダーシップを持って柔軟に物事に取り組めることが望ましい。

2. 意欲・関心

次に掲げる項目のいずれかに該当していること。

- 観光に関連する産業への就職を希望する人
- ホスピタリティを活かして社会課題の解決や産業発展に貢献することを希望する人
- 英語やデジタル技術を活かして誰かの役に立つことを希望し、今後も継続的に成長することを希望する人
- 地域や観光に興味があり、その特性や魅力を観光資源として、デジタル技術等も用いて活用するアイデア創出等の地域貢献活動に積極的に取り組みたい人
- 異文化に興味を持ち、その違いを柔軟に受け入れた上で魅力に転換するなど応用していくことに関心がある人
- データを活かしたビジネスに興味があり、的確に活用することに関心がある人
- 問題解決に興味があり、チームで問題解決するための提案に関心がある人
- これまで合格・取得した検定や資格等についてさらに向上を目指す、あるいはそのための努力や成績結果を活かして、自ら進路・就職先を開拓しようという強い意志を持つ人

3. 評価方法・評価する能力

評価方法 (試験科目等)	評価する能力	知識・ 技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体性・ 協働性
英語力確認テスト	英語のみで作成されている試験問題であり、実践的な英語の語彙力・会話表現の知識、英文読解能力を評価する	✓	✓	
分析力テスト	図表やグラフを読む力、文章読解力、思考力を評価し、また、全て記述式で解答することから、文章表現力も評価する。	✓	✓	
面接	問題発見能力、創造性、共感性、的確な判断力、口頭表現力、自己成長性、協働して学ぶ態度を評価する。		✓	✓
プレゼンテーション	論理的な思考力、情報を的確に伝達する能力、コミュニケーション能力を評価する。	✓	✓	
小論文	ホスピタリティ・ツーリズム学の学修への意欲、主体性・協働して学ぶ態度、論理的思考力等を評価する。		✓	✓
出願申請書 志望理由書	これまでの自己を振り返り、相対化する思考力と判断力を評価する。 ホスピタリティ・ツーリズム学科観光専攻の教育内容の理解度、学科への熱意や意欲等を評価する。 また、適切な文体や表現が使用されているかなど、文章表現力を評価する。	✓	✓	
調査書	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価する。			✓
英語	高等学校卒業相当の文法・語彙力・会話表現の知識、英文読解能力、リスニング能力を評価する。	✓		
国語	高等学校卒業相当の語彙力(慣用表現・四字熟語などの知識)・文章読解力・文章表現力を評価する。	✓	✓	
数学	高等学校卒業相当の計算能力・思考力を確認することで、論理的思考力を評価する。	✓		
総合科目	特定の教科・科目に限定されない知識等を活用する力、思考力・判断力・表現力を評価する。	✓	✓	
日本語	本学の授業を受講するために必要な日本語の語彙力、文法の知識、読解力を評価する。	✓		
日本語運用力診断	日本語の短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、日本語の発音の正確さ、語彙力、理解力等を評価する。	✓	✓	
英語運用力診断	英語の短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、英語の発音の正確さ、語彙力、理解力等を評価する。	✓	✓	
大学入学共通テスト 各科目	学習指導要領において育成することを目指す資質・能力を評価する。	✓	✓	

《評価する能力と入試区分の対応》

評価方法 (試験科目等)	評価する能力			対応する入試区分													
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性	総合型選抜						学校推薦型選抜			一般選抜		外国人留学生入試		
				A O	なりたいじぶん	クリエイティブ	スポーツ・文化	企業推薦	社会人	全工	指定校・全商	沖縄特別	SDGs	一般選抜		共通テスト利用	
分析力テスト	✓	✓		○	◎												
思考力・判断力テスト	✓	✓		○													
英語力確認テスト	✓	✓		○													
面接		✓	✓	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
英語力診断テスト	✓	✓		○	○												
小論文		✓	✓				◎	◎	◎	◎	◎						
プレゼンテーション	✓	✓			○	◎											
出願申請書		✓	✓								◎		◎				
志望理由書		✓	✓	○								○					
調査書			✓			◎								○			
英語	✓			○										◎			
国語	✓	✓		○										○			
数学	✓			○										○			
生物	✓													○			
総合科目、総合教養	✓	✓												◎			
日本語	✓																○
日本語運用力診断	✓	✓															○
英語運用力診断	✓	✓															○
講義理解力判定テスト	✓	✓															○
大学入学共通テスト各科目	✓	✓														◎	

◎: 全学科共通で実施するもの

○: 学科や日程により実施の有無が異なるもの

1 趣旨

本入学試験は、本学のアドミッション・ポリシーに基づきスポーツ・文化活動分野における人材の育成を目指し、多様な能力および資質を有する者を対象に、画一的な学力による評価ではなく、多面的かつ総合的な視点により、評価・選考を行う制度です。

2 出願資格および出願条件

出願資格(1)または(2)のいずれかに該当し、かつ、出願条件(ア)～(イ)を満たす者

【出願資格】

- (1) 高等学校、中等教育学校または専修学校の高等課程を卒業（修了）した者および2027年3月卒業（修了）見込みの者
- (2) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定試験規程（平成17年1月31日廃止）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）および2027年3月までに合格見込みの者

【出願条件】

- (ア) 本学での勉学を強く希望し、第一志望として入学を志し、合格後の入学を確約できる者
- (イ) 入学後は当該競技のクラブに所属し、学業、課外活動および学生生活全般に主体的かつ積極的に取り組む意思のある者
- (ウ) 出願に際し、当該競技の指導者等の推薦を得ることができる者
- (エ) 指定種目の練習会または個別面談等に参加し、本学当該クラブ指導者から出願を許可された者

1 特別指定クラブ

サッカー（男子）、空手道（男子・女子）、ヨット（男子・女子）、女子硬式庭球、陸上競技（男子・女子）、女子バレーボール

2 指定クラブ（スポーツ系クラブ）

男子硬式庭球

3 指定クラブ（文化活動系クラブ）

ジャズオーケストラ（男子・女子）

※ 活動経歴がない者であっても出願できますが、楽器経験者（楽器の種類は問わない）が望ましいです。また、吹奏楽やプラスバンド等のジャズオーケストラとは異なる音楽ジャンルでの活動経験者についても出願することができます。

特別指定クラブ	本学における学生体育クラブの強化および支援の充実を図り、大学の活性化を推進することを目的として、本学の体育会（大学直属の団体）に所属するクラブで、大学の強化指定クラブとなっています。
指定クラブ（スポーツ系クラブ）	本学学生の自主的活動により学術文化・体育の向上を図ることを目的とした本学学友会「体育会連盟会」に所属するクラブです。
指定クラブ（文化活動系クラブ）	本学学生の自主的活動により学術文化・体育の向上を図ることを目的とした本学学友会「学術文化連合会」に所属するクラブです。

【重要】

出願前に事前練習会への参加や監督との面談等が必要となります。

出願を検討している場合は、浦安キャンパス入試事務室（電話 047-355-5116）へご連絡ください。

1 入学試験日程

日程	願書受付期間	試験日・試験会場	合格発表日時	入学手続期限
A日程	9月30日(水) } 10月9日(金) 郵送必着	10月25日(日) 本学浦安キャンパス	11月1日(日) 9:00	11月19日(木)
B日程	11月18日(水) } 11月27日(金) 郵送必着	12月13日(日) 本学浦安キャンパス	12月18日(金) 13:00	1月8日(金)
C日程	2月22日(月) } 3月3日(水) 郵送必着	3月13日(土) 本学浦安キャンパス	3月16日(火) 13:00	3月23日(火)

2 各学科募集人員および試験科目・時間割(全種目共通)

学 部	学科(専攻)	募集人員	集合時間	試験科目・時間割
外国語	日本語	10人	9:10	9:30~10:15 小論文(100点) 10:15~10:45 休憩 10:45~ 面接(段階評価)
	英米語	8人		
	中国語	1人		
経 済	経 済	25人		
不動産	不動産	5人		
ホスピタリティ・ ツーリズム	ホスピタリティ・ ツーリズム(観光)	5人		

※ 各学科の募集人員は、A～C日程の合計人数です。

3 選考方法

小論文、面接、提出書類等を多面的・総合的に評価し、合否を判定します。また、調査書(成績証明書等)は、学科への適性、主体的に学ぶという観点から、面接および合否判定の参考とします。

1 出願書類

(1) 出願確認票

インターネット出願登録後、出願確認票をプリンターで印刷し、出願確認票の下部にある写真票の所定の欄に写真を貼付してください。

(2) 調査書等

出願資格に応じて、指定された書類を提出してください。なお、提出書類は、各日程の出願受付開始日から起算して3か月以内に発行されたものに限りです。

出願資格	提出書類
高等学校、中等教育学校または専修学校高等課程の卒業（見込）者	調査書 <ul style="list-style-type: none"> 文部科学省の定めた様式（またはこれに準ずる様式）により出身学校長が作成・厳封したものを提出してください。 卒業した学校における記録保存年限経過のために調査書が発行されない場合は、卒業証明書および成績証明書を提出してください。
高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者または大学入学資格検定合格者	合格証明書および合格成績証明書（合格見込みの者は合格見込成績証明書） <ul style="list-style-type: none"> 合格見込成績証明書を提出する場合は、高等学校が発行した調査書または成績証明書を併せて提出してください。

(3) 出願申請書 [本学所定様式]

巻末様式またはホームページからダウンロードして使用してください。出願申請書は、必ず志願者本人が黒のボールペンで記入してください。

(4) 推薦書 [本学所定様式]

巻末様式またはホームページからダウンロードして使用してください。**当該競技の現在の所属クラブ顧問、既卒者の場合は出身学校のクラブ顧問等が黒のボールペンで記入してください。**

(5) 競技歴申告書 [本学所定様式]

出願する種目の巻末様式またはホームページからダウンロードして使用してください。必ず志願者本人が黒のボールペンで記入してください。

写真貼付欄には、写真票に使用した写真と同じ写真を貼付してください。

当該種目における主な出場大会に出場していない場合は、該当欄に「なし」と記入し、必ず提出してください。

(6) その他

外国籍の者は、在留資格等が記載された住民票を提出してください。（個人番号（マイナンバー）は必ず省略してください。）

2 入学検定料

(1) 入学検定料 30,000 円

(2) 納入方法 ※ 願書受付期間前の納入はできません。

納入に係る手数料等は志願者の負担となります。入学検定料を現金・為替等により浦安キャンパスへ持参、郵送しても受理しません。また、納入された入学検定料は理由のいかんにかかわらず返還しません。納入方法については15ページを参照してください。

3 出願方法

本入学試験は、インターネット出願となります。インターネットによる出願の後、書類を印刷し、郵送する必要があります。インターネット出願方法については、13～17ページを参照してください。

4 注意事項

(1) 出願資格確認のため、指定されたもの以外の書類の提出を求める場合があります。

(2) 出願書類に記入漏れや記入誤りなどの不備があった場合、発行から3か月以上が経過した書類が提出された場合等については、出願書類は受理できません。

(3) 出願後の志願学部・学科の変更、やむを得ない事情を除き自己都合による受験の取りやめは認めません。

(4) 提出された書類について、後日、虚偽の事実が発覚した場合は受験・入学を取り消します。

■インターネット出願前の準備

- 1 本入学試験は、インターネット出願となります。
- 2 必要となる出願書類は 12 ページを確認してください。
- 3 以下のものを事前に準備してください。
 - ①インターネットにアクセスできるパソコン
 - ②そのパソコンから印刷が可能なプリンター
 - ③メールアドレス（登録に必須です。受験者が常時受信可能なアドレスをご用意ください。）
 - ④封筒（市販の角 2 サイズの封筒）
 - ※ スマートフォンやタブレット端末からも出願できますが、利用する機種により画面が正常に表示されない場合があるため、パソコンからの出願を推奨します。
 - ※ プリンターが接続されていない機器（スマートフォン等）で出願した場合の印刷方法に関する問い合わせには、本学は応じません。
- 4 入学検定料の支払い方法を「クレジットカード決済」「コンビニエンスストア（ペイジーを含む。）」から選択できます。
- 5 インターネット出願の際は、明海大学公式ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」を必ず事前に確認してください。（2026 年 8 月に掲載予定です。）

■インターネット出願登録期間

出願する日程の出願開始日 9 時から**出願最終日 13 時まで**

■インターネット出願の流れ

STEP 1 明海大学公式ホームページにアクセス (<https://www.meikai.ac.jp>)

明海大学公式ホームページのトップ画面にある **受験生の方へ** → **入試情報** → **インターネット出願(浦安)** をクリックしてください。(インターネット出願のサイトは2026年8月にオープン予定です。)

STEP 2 画面の指示に従って必要な情報を入力してください。

画面は実際のものとは異なる場合があります。

1. 出願する入学試験区分を選択

2. 試験日・学科等を選択

試験区分	一般入試入試日	
	2/24日	2/25日
外国語学部	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
経済学部	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
工学部	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
理学部	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
保健医療学部	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※出願登録完了後は試験日・志願学科・受験会場等、入力内容の変更はできません。最終確認画面で必ず確認の上、出願登録してください。

3. 志願者情報を入力

<注意事項>

【氏名】

- 氏名(ローマ字)は次ページの「ヘボン式ローマ字一覧」を参照し、すべて大文字で入力してください。
- 外国籍の者は「氏名(ローマ字)」は、パスポート表記で入力してください。
- 日本国籍であっても、両親のいずれかが外国人であることなどにより、非ヘボン式ローマ字表記でパスポートに記載している場合は、パスポートに合わせてください。なお、根拠資料としてパスポートのコピーを提出してください。
- 入力した氏名は、入学後は学籍上の氏名となります。
- 外国籍等で漢字表記がない場合は、「氏名(漢字)」は、カタカナで入力してください。
- 異体字、旧字体等で入力している場合は、電算処理上、常用漢字またはカタカナに置き換える場合があります。なお、合格通知書および入学許可書の書類は置き換え後の氏名で発行されます。
- 氏名が長く、すべて入力できない場合は、入力できる部分まで入力してください。

【電話番号・メールアドレス】

- 出願書類について確認する必要がある場合に連絡先として使用します。必ず志願者本人の電話番号およびメールアドレスを入力してください。
- メール受信設定でドメイン設定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。「@sak-sak.net」を受信可能なドメインとして設定してください。

【住所】

- 必ず、大学からの郵便物を受け取り可能な住所を入力してください。

【ユーザID・パスワード】

- 初回出願時にユーザ登録を行うことで、出願完了後、出願状況確認をすることができ、出願確認票等をいつでも印刷することができます。
- 受験票の確認・印刷に必要となります。
- 2回目以降の出願時に「志願者情報」の入力内容が引き継がれます。

へボン式ローマ字一覧

あ	い	う	え	お		きゃ	きゅ	きょ
A	I	U	E	O		KYA	KYU	KYO
か	き	く	け	こ		しゃ	しゅ	しょ
KA	KI	KU	KE	KO		SHA	SHU	SHO
さ	し	す	せ	そ		ちゃ	ちゅ	ちょ
SA	SHI	SU	SE	SO		CHA	CHU	CHO
た	ち	つ	て	と		にゃ	にゅ	にょ
TA	CHI	TSU	TE	TO		NYA	NYU	NYO
な	に	ぬ	ね	の		ひゃ	ひゅ	ひょ
NA	NI	NU	NE	NO		HYA	HYU	HYO
は	ひ	ふ	へ	ほ		みゃ	みゅ	みょ
HA	HI	FU	HE	HO		MYA	MYU	MYO
ま	み	む	め	も		りゃ	りゅ	りょ
MA	MI	MU	ME	MO		RYA	RYU	RYO
や		ゆ		よ		ぎゃ	ぎゅ	ぎょ
YA		YU		YO		GYA	GYU	GYO
ら	り	る	れ	ろ		じゃ	じゅ	じょ
RA	RI	RU	RE	RO		JA	JU	JO
わ		を		ん		びゃ	びゅ	びょ
WA		O		N (M)		BYA	BYU	BYO
						ぴゃ	ぴゅ	ぴょ
						PYA	PYU	PYO
が	ぎ	ぐ	げ	ご				
GA	GI	GU	GE	GO				
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ				
ZA	JI	ZU	ZE	ZO				
だ	ぢ	づ	で	ど				
DA	JI	ZU	DE	DO				
ば	び	ぶ	べ	ぼ				
BA	BI	BU	BE	BO				
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ				
PA	PI	PU	PE	PO				

【注意事項】

- ・長音は表記しない。
 (ア) 長音(ー)に対するローマ字は不要(前の母音で代用)
 おおの: ONO (~~ONNO~~) とうじょう: TOJO (~~TOUJOU~~) ようこ: YOKO (~~YOUKO~~)
- (イ) 「ウウ」の発音になる文字は「U」一文字で表記
 しゅういち: SHUICHI (~~SHUUICHI~~) ゆうこ: YUKO (~~YUUKO~~)
- ・促音「っ」は子音を重ねて示す。
 はっとり: HATTORI きっかわ: KIKKAWA
 ただし、「CH」の前では「T」で表記する。
 えっちゅう: ETCHU はっちょう: HATCHO
- ・「ん」は「N」で表記する。ただし「B」「M」「P」の前には「N」の代わりに「M」をおく。
 ほんま: HOMMA なんば: NAMBA さんぺい: SAMPEI

STEP 3 入学検定料の支払い & 出願確認票の印刷

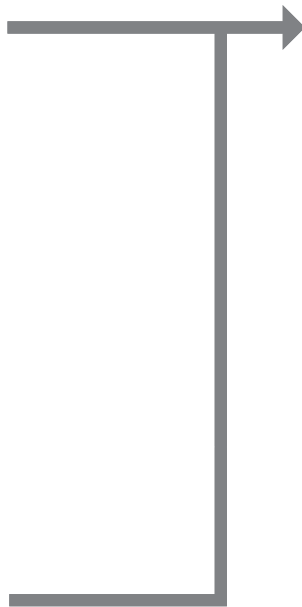
1. 支払方法を選択

- クレジットカードまたはコンビニエンスストア（ペイジーを含む。）から選択してください。
- コンビニエンスストア（ペイジーを含む。）での支払いを選択した場合、出願登録後**48時間以内**に入学検定料をお支払いください。48時間を過ぎると登録内容が取り消されます。取り消された場合、再度出願登録からやり直してください。
- 出願最終日の支払期限は**15時まで**となりますので注意してください。（クレジットカードでの支払いは、出願登録時に同時決済となります。）
- 一旦納入された入学検定料は、理由のいかんにかかわらず返還しません。
- 納入に係る手数料は志願者の負担となります。
- 入学検定料を現金・為替等により本学へ持参、郵送しても受理しません。

2. 出願確認票の印刷

■クレジットカードで支払う場合

■コンビニエンスストア (ペイジーを含む。) で支払う場合



■出願確認票を印刷

必ず出願内容の確認を行い、その他の出願書類とともに送付してください。

ご利用可能なクレジットカード、コンビニエンスストア



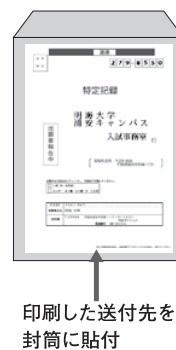
※コンビニエンスストア (ペイジーを含む。) を選択した場合、登録したメールアドレスに支払い手順が送信されます。コンビニエンスストアによって支払方法が異なりますので、メールの内容をご確認ください。

STEP 4 出願書類の郵送

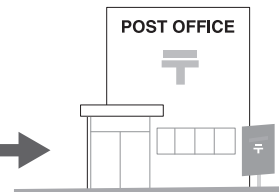
■出願書類を確認してください。



角2サイズの封筒に封入



印刷した送付先を封筒に貼付



郵便局にて「特定記録・速達」で郵送してください。
※出願最終日は事前に電話連絡の上、本学へ持参してください。
(入試事務室:047-355-5116)

- 送付先の住所・宛名は出願確認票と一緒に印刷されますので、そのページを封筒に糊付けして郵送してください。
- 出願書類一式を市販の「角2号サイズ封筒 (240mm×332mm)」に封入し、入学検定料の支払い完了後に「特定記録・速達」で郵送してください。
- 出願書類を郵送した際の引き受けの記録 (受領証) は、受験票を確認するまで大切に保管してください。
- 出願書類は出願最終日の17時までに、本学に届くよう郵送してください。出願最終日の17時以降に届いた出願書類については受け付けません。また、窓口を持参する場合も、出願最終日の17時までとします。

STEP 5 出願完了

入学検定料の支払いおよび出願書類の郵送をもって出願完了となります。

STEP 6 受験票の確認・印刷

1. 出願サイトの利用案内画面から登録済みのユーザID・パスワードを入力し、「出願状況確認」を選択

- インターネット出願への登録および出願書類が受理されると、受験票公開日以降に受験票の印刷が行えるようになります。
- 受験票公開日は、試験日3日前の午前9時です。
(例) 試験日が日曜日の場合、木曜日午前9時に公開
- 受験票はA4の白い紙に印刷してください。裏紙等は使用しないでください。
- 印刷の際、拡大・縮小等はせず、印刷倍率100%で印刷してください。

2. 出願受付番号のリンクを選択

- **受験票は、試験日ごとに1部発行されます。必ず、試験当日分の受験票を折り線部分で折った上で、忘れずに持参してください。**
- 受験票に記載してある受験番号、集合時間、注意事項等を必ず確認してください。
- **大学から受験票は郵送しません。**
- 受験票（裏面も含む。）には一切の書き込みを禁止します。書き込みされていることが発覚した場合、不正行為となる場合があります。

3. 受験票の印刷

- 1 受験について
 本学の入学試験に合格し、入学手続を済ませた者が、その後の本学の別の入学試験を受験することはできません。
- 2 受験会場の下見について
 自宅等から受験会場までの経路、所要時間等の確認は必要に応じて各自で行ってください。ただし、試験前日の受験会場内の見学はできません。
- 3 試験日当日の注意事項 **※試験日までに必ずお読みください。**
 - (1) 試験日は、集合時間までに指定された試験室に集合してください。試験室は、当日の案内掲示で確認してください。
 - (2) 試験開始から30分以上遅刻した場合は、受験できません。
 - (3) 公共交通機関の運休・遅延等、やむを得ない事情による遅刻については受験を認める場合があります。運休・遅延等により遅刻する場合は、速やかに受験票に記載された電話番号に連絡してください。また、自然災害・事故等の不測の事態により、入学試験日程の変更等の緊急措置をとる場合があります。入学試験を始め大学の情報は、本学公式ホームページ (<https://www.meikai.ac.jp>) でお知らせしていますので、必ず確認してください。
 - (4) 試験会場では、本学で指示した以外の試験室および学内施設に立ち入ることを禁止します。また、原則として、保護者等付添者も試験会場へ立ち入ることはできません。なお、本学駐車場および駐輪場は使用できません。
 - (5) 試験日当日は、必ず受験票および筆記用具を持参してください。受験票を持参できなかった場合は、係員に速やかに申し出てください。なお、上履きを持参する必要はありません。
 - (6) 本学の試験室は時計が設置されていません。時計が必要な者は持参してください。ただし、大型の時計、アラーム付時計、電算機に類する機能を備えた時計、携帯電話、スマートフォン等の電子機器類および音の出る機器を時計代わりに使用することは認めません。
 - (7) 受験の際は、上記(5)および(6)で許可された携行品以外のものを机の上に置くことはできません。
 - (8) 試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行うことがありますので、各自、上着等を持参してください。
 - (9) 試験（面接）が終了するまでは、特別な事情がない限り、試験室（面接室）から退出できません。
 - (10) 面接は、受験番号順に実施されるとは限りません。面接順の疑義には、一切応じません。
 - (11) その他、試験会場内では監督者および係員の指示に従ってください。監督者および係員の指示に従わない場合は不正行為とみなし、試験会場から退出させることがあります。
 - (12) 試験終了後は速やかに試験会場から退出してください。同行者との待ち合わせ等は、学外で行ってください。
 - (13) 試験日当日に、試験会場や最寄り駅の周辺で物品の販売、チラシ・パンフレットの配布等を行う者がいても、本学とは一切関係がありません。事故等が生じた場合、本学では一切の責任を負いませんので、注意してください。
 - (14) 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、はしか、新型コロナウイルス等）にかかり、治癒等による出席停止の期間が経過していない場合、他の受験生等への感染のおそれがありますので、試験を受けることはできません。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。

- 1 合否結果は本学公式ホームページで確認してください。合格発表日の発表開始時間から入学手続期限日（日程によって異なる）まで確認することができます。
 ホームページ URL <https://www.meikai.ac.jp>
受験生の方へ → インターネット合格発表
- 2 本学から合格通知書の郵送はありません。入学手続用サイトのマイページにログインし、ご自身で合格通知書類等をダウンロード・印刷する必要があります。詳細は入学手続用サイトに掲載する「入学手続案内書」で確認してください。
- 3 合否についての電話での問い合わせには、一切応じません。

1 入学手続上の注意

- (1) 合格者は、所定の期限までに①学費等納付金を納入の上、②入学者情報・保証人情報等を登録し、③入学手続書類を提出する必要があります。所定の期限までに①～③の入学手続が完了しない場合は、入学の意思がないものとみなし、入学資格が取り消されます。
- (2) 学費等納付金は、入学手続期限までに全額を納入してください。納入額は学部により異なりますので、下表および次ページで確認してください。振り込みの際に必要な振込依頼書は、入学手続用サイトからダウンロード・印刷し、手続期間内に振り込んでください。
- (3) 入学手続の方法および必要書類は、入学手続用サイトに掲載する入学手続案内書で確認してください。また、入学に際しては保証人が必要となります。詳細については、入学手続案内書で確認してください。
- (4) 入学手続を完了した者は、入学手続用サイトから入学許可書をダウンロードすることができます。
- (5) 一度提出された入学手続書類は、原則として返却しません。

2 学費等納付金（2027年度入学生）

【外国語/経済/不動産学部】

（単位：円）

費目		納入時期		初年度納付金		2年次		3年次		4年次		4年間 総額
		入学手続時	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月			
学費	入学金	230,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	230,000
	授業料	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	2,792,000
	施設維持費	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	960,000
	計①	699,000	469,000	469,000	469,000	469,000	469,000	469,000	469,000	469,000	469,000	3,982,000
諸会費等	教育後援会費	20,000	—	20,000	—	20,000	—	20,000	—	20,000	—	80,000
	学友会費	5,000	—	5,000	—	5,000	—	5,000	—	5,000	—	20,000
	同窓会入会金	10,000	—	—	—	—	—	—	—	—	30,000	40,000
	学生教育研究 災害傷害保険料	2,300	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,300
	計②	37,300	—	25,000	—	25,000	—	25,000	—	25,000	30,000	142,300
合計（①+②）		736,300	469,000	494,000	469,000	494,000	469,000	494,000	469,000	494,000	499,000	4,124,300
年額計		1,205,300		963,000		963,000		993,000				

- (1) 上表は、入学年度から4年間について記したものです。
- (2) 同窓会入会金は、入学手続時に本学同窓会の準会員資格を得るために10,000円を納入、入学後4年目の10月に終身会員になるための30,000円を納入していただきます。
- (3) 本学は、学生教育研究災害傷害保険の賛助会員大学となっており、学生は入学時に自動加入となります。詳細については、入学手続用サイトに掲載する資料をご確認ください。

費目		納入時期		初年度納付金		2年次		3年次		4年次		4年間 総額
		入学時	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月			
学費	入学金	230,000	—	—	—	—	—	—	—	—	230,000	
	授業料	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	2,792,000	
	教育充実費	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	400,000	
	施設維持費	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	960,000	
	計①	749,000	519,000	519,000	519,000	519,000	519,000	519,000	519,000	519,000	4,382,000	
諸会費等	教育後援会費	20,000	—	20,000	—	20,000	—	20,000	—	20,000	80,000	
	学友会費	5,000	—	5,000	—	5,000	—	5,000	—	5,000	20,000	
	同窓会入会金	10,000	—	—	—	—	—	—	—	30,000	40,000	
	学生教育研究 災害傷害保険料	2,300	—	—	—	—	—	—	—	—	2,300	
	計②	37,300	—	25,000	—	25,000	—	25,000	—	30,000	142,300	
合計(①+②)		786,300	519,000	544,000	519,000	544,000	519,000	544,000	549,000		4,524,300	
年額計		1,305,300		1,063,000		1,063,000		1,093,000				

(1) 上表は、入学年度から4年間について記したものです。

(2) 同窓会入会金は、入学手続き時に本学同窓会の準会員資格を得るために10,000円を納入、入学後4年目の10月に終身会員になるための30,000円を納入していただきます。

(3) 本学は、学生教育研究災害傷害保険の賛助会員大学となっており、学生は入学時に自動加入となります。詳細については、入学手続用サイトに掲載する資料をご確認ください。

9

入学準備学習について

入学準備学習は、大学での学修がスムーズに行えるように、入学手続完了後から本学に入学するまでの期間に実施されます。課題は、大学における学修に必要な基礎的な力を身につけるとともに、各学科のカリキュラムにより親しみが持てるように、本学の教員が作成しています。

1 対象者について

入学準備学習は、A日程、B日程で合格した者が対象となります。

2 入学準備学習の課題について

課題は、本学公式ホームページの入学手続用サイトに掲載されます。案内文書をよく読み、各自で課題に取り組んでください。また、決められた期日までに取り組んだ課題は、webによる教育支援システムを使用して指導を行います。課題の取り組みが有意義なものとなるよう、提示される要項で提出方法、期限等を確認してください。

3 大学訪問日について

学科によって、大学訪問日が設けられています。学科ごとに2時間から半日程度、本学教員が学習指導や入学予定者同士のディスカッション、先輩との懇親会などを実施します。

大学訪問日に在籍する高等学校等の授業や行事が実施される場合は、授業・行事を優先してください。その際は、事前に各学科の担当教員に連絡し、指示を仰いでください。

なお、理由なく入学準備学習を怠った場合や担当教員の指導に従わなかった場合、合格を取り消すことがあります。

4 費用について

課題は全学科とも、大学から無料で提供されます。ただし、学科により市販のテキストや書籍を課題として使用する場合があります。テキストや書籍の購入代(1,000~5,000円程度)を自己負担していただくことがあります。

また、大学訪問日に本学浦安キャンパスへ来学する際の、往復の交通費は自己負担となります。特に、大学訪問日の来学に際して宿泊が伴う場合は、保護者と相談の上、大学訪問日の参加について判断してください。

- 1 入学を許可された者が、2027年3月31日までに出席資格にかかる高等学校等を卒業できない場合等、入学資格を満たすことができない場合は、入学許可を取り消します。
- 2 入学許可後、2027年3月31日までに、入学を許可された者が事件・事故の当事者となる等、本学学生としてふさわしくないと判断される場合、本学に提出した書類に虚偽の事実が発覚した場合は、入学許可を取り消します。

本学では、本学で学ぶ意思のあるすべての学生に対し、様々な面から経済的に支援する制度を設けています。

1 明海大学スポーツ奨励奨学金

本制度は、本学の建学の精神「国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成をめざす」に基づき、スポーツで顕著な実績を有し、かつ相当の学業成績がある者を、明海大学スポーツ奨励奨学生として受け入れ、授業料を減免する方法で奨学金を給付して経済的な支援を行い、スポーツ活動を奨励することにより、有為な人材の育成を図ることを目的とする制度です。

〔対象者〕

スポーツ奨励奨学金給付対象に該当するためのスポーツ活動実績および学業成績等の基準	
4年間の授業料を全額免除	4年間の授業料を半額免除
授業料全額相当給付対象者は、次のア～エのすべてに該当する者とする。	授業料半額相当給付対象者は、次のア～エのすべてに該当する者とする。
ア 全国高等学校総合体育大会または国民体育大会等の団体戦若しくは個人戦に出場した者（全国大会に出場した者と同等の能力があると体育会会長が認めた者を含む。）で、体育会所属クラブごとに定める基準を満たした者	ア 県大会または地域大会等の団体戦若しくは個人戦に出場した者（県大会または地域大会等に出場した者と同等の能力があると体育会会長が認めた者を含む。）で、体育会所属クラブごとに定める基準を満たした者
イ 本学入学後体育会所属クラブに在籍し、中心選手として活躍が期待されると体育会会長から推薦された者	イ 本学入学後体育会所属クラブに在籍し、中心選手として活躍が期待されると体育会会長から推薦された者
ウ 高等学校在学中、学業の面においても積極的に取り組んだと認められる者	ウ 高等学校在学中、学業の面においても積極的に取り組んだと認められる者
エ 大学卒業後の進路について明確な目標をもってしていると認められる者	エ 大学卒業後の進路について明確な目標をもってしていると認められる者

- ※ 原則として、サッカー・ヨット・空手道・女子硬式庭球・陸上競技・女子バレーボールの6種目が対象となります。
- ※ 上表「スポーツ活動実績および学業成績等の基準」により、入学年度を含め修業年限である4年間を上限に、授業料の全額または半額を免除します。ただし、奨学金採用人数には限りがあるため、基準に該当する者全員が奨学金対象となるわけではありません。
- ※ 奨学金は、原則として4年間継続して給付するものとしませんが、本学の学則その他諸規則に違反した場合または監督・コーチの指導に従わない場合等、奨学生として適当でないと判断した場合は奨学金給付の停止または取り消しを行います。
- ※ 本奨学制度は、他の授業料減免の奨学制度との併給は行いません。
- ※ 給付対象者となった場合は、入学手続用サイトのマイページに認定通知書をアップロードします。

2 入学時に所定の資格を有する者に対する奨学金

本学が指定する語学および簿記等の資格を入学前の3月末までに認定された者を対象に、入学年度の授業料を減免する奨学制度です。本奨学制度への申請は出願時から入学後の4月まで可能ですので、入学手続きを完了した方にも受給のチャンスが広がります。

(1) 入学年度の授業料を全額免除

資格等	対象学科					
	日本語	英米語	中国語	経 済	不動産	HT
実用英語技能検定準1級 ※	○	○		○	○	○
TOEIC® L&R 720点以上	○	○		○	○	○
TOEFL (iBT)®78点以上	○	○		○	○	○
GTEC 1,260点以上	○	○		○	○	○
IELTS 5.5以上	○	○		○	○	○
日本語検定2級以上	○					
中国語検定3級以上			○			
漢語水平考試 (HSK) 5級			○			
日商簿記検定試験1級				○	○	
経済学検定試験 (ERE ミクロ・マクロ含む。) A以上				○		
宅地建物取引士					○	
基本情報技術者試験						○
情報セキュリティマネジメント試験						○
測量士					○	

※ 実用英語技能検定は従来型、英検 S-CBT、英検 S-Interview いずれも可

(2) 入学年度の授業料を半額免除

資格等	対象学科					
	日本語	英米語	中国語	経 済	不動産	HT
実用英語技能検定2級 ※	○	○		○	○	○
TOEIC® L&R 550点以上	○	○		○	○	○
TOEFL (iBT)®57点以上	○	○		○	○	○
GTEC 1,050点以上	○	○		○	○	○
IELTS 4.0以上	○	○		○	○	○
日本語検定3級または準2級	○					
中国語検定4級			○			
漢語水平考試 (HSK) 4級			○			
日商簿記検定試験2級				○	○	
経済学検定試験 (ERE ミクロ・マクロ 含む。) BまたはB+				○		
ITパスポート試験						○
測量士補					○	

※ 実用英語技能検定は従来型、英検 S-CBT、英検 S-Interview いずれも可

(3) 申請方法と給付決定通知

① 出願時に給付条件となる資格を取得済みの場合

出願書類送付の際に、当該資格の証明書類（原本）を同封してください。合格した場合、入学手続きサイトのマイページに給付決定通知書をアップロードします。

② 入学手続きを完了した後に該当の資格を取得した場合

入学手続きサイトに入学手続き後の申請方法等について掲載します。

③ 各資格の証明書類は以下のとおりとします。証明書類は後日、返却します。

- ・実用英語技能検定 2次試験に合格したことが分かる合否通知または合格証明書
- ・TOEIC® Official Score Certificate (公式認定証)
- ・TOEFL® 有効期限内の Official Score Report (公式スコア票)
- ・GTEC OFFICIAL SCORE CERTIFICATE
- ・IELTS 成績証明書 (Test Report Form)
- ・日本語検定試験 認定証または認定証明書
- ・中国語検定試験 合否通知または有効期限内の合格証明書
- ・漢語水平考試 (HSK) 成績表または成績証明書
- ・日商簿記検定試験 合格証書または合格証明書
- ・経済学検定試験 (ERE ミクロ・マクロ含む。) 成績証明書

- ・宅地建物取引士資格試験（宅地建物取引主任者試験） 合格証書
- ・基本情報技術者試験 情報処理技術者試験合格証書
- ・情報セキュリティマネジメント試験 情報処理技術者試験合格証書
- ・IT パスポート試験 情報処理技術者試験合格証書
- ・測量士、測量士補 測量士・測量士補登録証明書

(4) その他

- ① 本奨学制度は、在留資格が「留学」の者は対象外となります。
- ② 本奨学制度は他の授業料減免の奨学制度との併給は行いません。

3 本学入学後の奨学支援

本学では、入学後も皆さんの努力と成果を支援するため、入学後の学生を対象とした奨学制度を設けています。

(1) 入学後の学業成績優秀者に対する奨学金

2年次以降の在學生（外国語学部、経済学部および不動産学部の在留資格が「留学」の者を除く。）は、前年度の学業成績により以下の授業料の減免を行います。

対象学部・学科および給付条件等は、以下のとおりです。

対象学部・学科	当該年次の授業料を全額免除	当該年次の授業料を半額免除
外国語学部日本語学科 外国語学部英米語学科 外国語学部中国語学科 経済学部経済学科 不動産学部不動産学科 ホスピタリティ・ツーリズム学部 ホスピタリティ・ツーリズム学科 (全専攻)	前年度の学業成績が一定の条件を満たし、かつ、当該学科・年次の上位2%以内の者	前年度の学業成績が一定の条件を満たし、かつ、当該学科・年次の上位5%以内の者

※ その他、給付条件があります。詳細については、入学後にご確認ください。

(2) 明海大学資格取得奨励奨学金

在学中に本学オープンカレッジにおいて開講する講座のうち、本学が指定する資格試験対策講座を受講し、所定の資格を取得した学生に対し、受講した指定講座の受講料相当額を給付する制度です。

【奨学金給付対象となる資格（全学科共通）】

- ・日本語検定 2 級
- ・中国語検定 3 級・4 級
- ・日商簿記検定 2 級
- ・TOEIC® L&R 800+・700+・600+・500+
- ・秘書技能検定 2 級
- ・実用英語技能検定 1 級・準 1 級・2 級
- ・経済学検定試験（ERE、ERE ミクロ・マクロ）B
- ・宅地建物取引士
- ・総合旅行業務取扱管理者

※ 本学入学前に取得した資格試験は対象となりません。また、給付に際しては諸条件があります。

※ 対象となる資格試験は変更になる場合があります。

(3) 明海大学学資借入支援奨学金

学費負担者が、本学学生の学生納付金を納付するために金融機関等から借入れを行った場合に、授業料、施設維持費および教育充実費相当額の支払利息額をその額を限度として奨学金を給付する制度です。詳細については、浦安キャンパス学生支援課（学生支援担当 / 電話 047-350-4994）にお問い合わせください。

※ 手続期間は入学後の 11 月となり、以後毎年 11 月に募集します。

4 学外の奨学制度について

日本学生支援機構奨学金や地方公共団体等による各種奨学金制度があります。学業成績および人物ともに優秀であるにもかかわらず、経済的理由により学業を継続することが困難で、各奨学金制度の基準にあてはまる者に対して、奨学金が貸与または給付されます。

日本学生支援機構奨学金の募集期間は原則として毎年 4 月に、奨学金希望者および予約採用候補者を対象に説明会を開催します。また、家計急変採用・緊急採用・応急採用等の制度もあります。

(1) 日本学生支援機構奨学金の概要

① 貸与型奨学金

種別	貸与額(月額)	
	自宅通学者	自宅外通学者
第一種(無利子)	20,000円、30,000円、40,000円 または54,000円から選択	20,000円、30,000円、40,000円、 50,000円または64,000円から選択
第二種(有利子)	20,000円～120,000円(10,000円単位)から選択	

※ 第一種奨学金申込時における生計維持者の年収が一定額以上の方は、最高月額を選択できません。

※ 第一種奨学金と第二種奨学金を併用することもできます。(家計基準による)

※ 貸与期間は日本学生支援機構が認めた始期から修業年限の終期までとなります。

② 給付奨学金・授業料等減免

1子・2子世帯 (資産要件：授業料等減免・給付奨学金とも5,000万円未満)				
所得区分 (年収目安)	支給区分 (呼称)	給付奨学金 支給額		授業料等減免 支援額
		自宅通学者	自宅外通学者	
①～270万円	第Ⅰ区分	38,300円 (42,500円)	75,800円	授業料減免上限額の70万円まで 入学金減免上限額の23万円まで(新入生)
②～300万円	第Ⅱ区分	25,600円 (28,400円)	50,600円	第Ⅰ区分の減免額の2/3
③～380万円	第Ⅲ区分	12,800円 (14,200円)	25,300円	第Ⅰ区分の減免額の1/3

多子世帯 (資産要件：授業料等減免3億円未満、給付奨学金5,000万円未満)				
所得区分 (年収目安)	支給区分 (呼称)	給付奨学金 支給額		授業料等減免 支援額
		自宅通学者	自宅外通学者	
①～270万円	第Ⅰ区分 (多子世帯)	38,300円 (42,500円)	75,800円	授業料減免上限額の70万円まで 入学金減免上限額の23万円まで(新入生)
②～300万円	第Ⅱ区分 (多子世帯)	25,600円 (28,400円)	50,600円	
③～380万円	第Ⅲ区分 (多子世帯)	12,800円 (14,200円)	25,300円	
④～600万円	第Ⅳ区分 (多子世帯)	9,600円 (10,700円)	19,000円	
⑤600万円～	多子世帯	0円	0円	

※ 「高等教育の修学支援新制度」における「多子世帯」とは、住民税上、生計維持者が扶養する「子ども」の数が3人以上の世帯を指します。

※ 給付奨学金対象者は、授業料等減免の手続を行うことで、授業料等減免を同時に受けることができます。

※ ()の金額は、生活保護世帯で自宅から通学する者および児童養護施設等から通学する者になります。

※ 多子世帯において資産額が5,000万円以上の場合、給付奨学金の支給はありません。

※ 授業料等減免のみの支援となる者については、授業料等減免の適格認定(家計)に係る情報提供のため、給付奨学生として採用します。

各奨学金の学力基準、家計基準等の詳細は、独立行政法人日本学生支援機構のホームページ(<https://www.jasso.go.jp/>)を、申込み方法等の採用に関する詳細は、在籍する高等学校へご確認ください。

※ 詳細については、浦安キャンパス学生支援課(学生支援担当 / 電話047-350-4994)にお問い合わせください。

(2) 地方公共団体や民間奨学団体の奨学制度

地方公共団体・民間奨学団体ごとに募集時期、応募要件等が異なりますので、各自でご確認ください。

■明海大学・みずほ銀行提携奨学融資制度■

本制度は、明海大学とみずほ銀行が特別に提携し、低金利で一般の教育ローンと比べてかなり有利な条件を設定した融資制度です。

明海大学で学ぶ意思がありながら、経済的理由により修学を断念することがないように、在学中の経済的な不安を解消し、勉学に専念できるように配慮した本学独自の経済支援制度です。

※ 入学金を除く、学費（授業料、施設維持費、教育充実費）の合計金額を上限とする融資です。

※ 詳しくは本学ホームページの浦安キャンパス奨学融資制度をご覧ください。

〔スポーツ系クラブ〕

サッカー

(特別指定クラブ)

千葉県大学サッカーリーグ1部およびインディペンデンスリーグ（Iリーグ）に所属しています。目標である関東大学サッカーリーグ昇格を目指し、日々トレーニングに励んでいます。現在の部員数は90名です。監督・GKコーチ・コーチ2名・トレーナーの指導のもと、サッカーを通じて社会に貢献できる人材を育成していきたいと考えています。

空手道

(特別指定クラブ)

全日本学生空手道連盟（関東1部リーグ）所属
現在部員は男子33名、女子9名の合計42名
明海大学空手道部の主眼は、学業と空手道の文武両道に努め、礼節と武士道精神を重んじる、真の優しさと強さを兼ね備えた徳のある人格形成を修練することです。

ヨット

(特別指定クラブ)

体育会ヨット部は、インカレ全国制覇を目指し、部員17名（男子12名、女子5名）、470級・スナイブ級を使用し活動を行っております。
過去には全日本インカレ総合2位に入る等、指導陣含め充実した練習環境を整え日々鍛錬しております。
また、「Sailingを通じ魅力ある人材の育成」を育成目標に掲げ、社会においても魅力的な人材の育成を目指します。

女子硬式庭球

(特別指定クラブ)

関東学生テニス連盟に所属しています。キャンパス内には、ハードコート4面、人工芝9面（ナイター設備あり）のコートがあり、週4日の活動と自主練習に励んでいます。コーチの指導のもと、厳しい練習の中で人間性を成長させていきたいと思っております。

陸上競技

(特別指定クラブ)

1988年陸上競技部創設、関東学連登録。部成績としては、関東学生陸上競技対校選手権大会（男子2部校）最高順位総合3位、同フィールド最高順位総合2位4回など。個人成績では、世界ジュニア日本代表・日本学生選手権優勝者1名（三段跳）、日本選手権・国体入賞2名（三段跳）、日本学生陸上競技対校選手権大会または日本ジュニア選手権入賞者7名、関東学生（2部）優勝18回（100m、4x100m、110mH、走幅跳、走高跳、三段跳、ハンマー投、砲丸投）他入賞多数。
2002年女子部創設、U20日本陸上競技選手権大会入賞2名、日本学生陸上競技個人選手権入賞1名、関東学生陸上競技対校選手権大会（女子1部校）入賞多数、日本学生陸上競技対校選手権大会多種目出場、関東学生新人陸上競技選手権大会優勝・入賞多数。強い選手から初心者（男女）まで一致団結し、競技力向上をめざします。

女子バレーボール

(特別指定クラブ)

2019年度から体育会所属クラブとして発足した特別指定クラブです。「文武両道」をモットーに強豪校入りをめざし活動していきます。
本学は、日本で初の女子プロバレーボールチームである「ヴィクトリーナ姫路」と連携協定を締結しました。「ヴィクトリーナ姫路」から監督が派遣されるという指導体制をとっています。その他、合同練習や合宿など「ヴィクトリーナ姫路」との交流も行われます。このような充実したバレーボール環境を通じて、社会で活躍できる人材育成をめざしていきます。

男子硬式庭球

(指定クラブ)

関東学生テニス連盟に所属しています。キャンパス内には、ハードコート4面、人工芝9面（ナイター設備あり）のコートがあり、週4日の活動と自主練習に励んでいます。コーチの指導のもと、厳しい練習の中で人間性を成長させていきたいと思っております。

〔文化活動系クラブ〕

ジャズオーケストラ

(指定クラブ)

本学ジャズオーケストラ部は、「人々の喜びや感動と自己の成長のために」をミッションに掲げ、創部18年目を迎えます。個々の演奏力を磨くだけでなく、仲間と音を重ねるハーモニーを大切にしながら活動しています。学内外での演奏機会も多く、地域の皆さんにジャズの魅力を身近に感じていただくことを目指しています。海外でも活躍する現役ジャズ・ミュージシャンによる指導を受けられることも大きな特色です。

本学所定様式

種目	
----	--

受験番号	※
------	---

※は記入不要

2027年度明海大学総合型選抜（スポーツ・文化活動）推薦書

フリガナ		性別
氏名		男・女
		生年月日
出願学部・学科	学部	学科
出身高校	都道府県	立
	立	高等学校
		制
		年 月 卒業・卒業見込み

推薦理由		
記載者	所属・役職等	
	氏名	印

※ 本推薦書はすべての項目について（氏名等を含む。）現在の所属クラブ顧問、既卒者の場合は出身学校のクラブ顧問等が記入してください。

種目	サッカー
----	------

受験番号	*
------	---

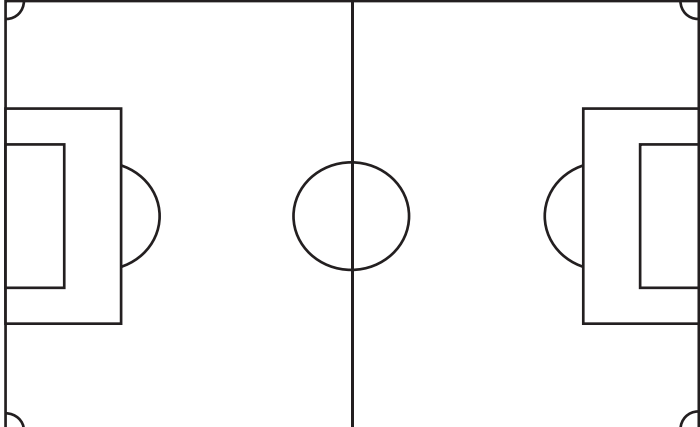
※は記入不要

2027年度明海大学総合型選抜（スポーツ・文化活動）競技歴申告書

記入日 20 年 月 日

フリガナ				生年月日			写真貼付 1.カラー写真 2.正面・上半身・脱帽で 3か月以内撮影のもの 3.背景無地 4.縦4cm×横3cm 5.加工していないもの 6.裏面に氏名を記入
氏名				年 月 日生			
出願学部・学科	学部			学科			
出身高校	都道府県	立	高等学校	制	科		
現住所	〒 都道府県			電話番号	自宅	()	
				携帯		()	
身長	体重	利き足	利き手	主なポジション			
cm	kg			1	2	3	

		所属チーム歴	主な出場大会名	成績	大きな怪我・病歴等 その他特記事項
小学校	①				
	②				
中学校	③				
	④				
高等学校	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

<p>プレイヤーズエリア（図内に示してください）</p> 	<p>備考</p>
--	-----------

種目	空手道
----	-----

受験番号	*
------	---

※は記入不要

2027年度明海大学総合型選抜（スポーツ・文化活動）競技歴申告書

記入日 20 年 月 日

フリガナ		男	生年月日	写真貼付 1.カラー写真 2.正面・上半身・脱帽で 3か月以内撮影のもの 3.背景無地 4.縦4cm×横3cm 5.加工していないもの 6.裏面に氏名を記入
氏名		女	年 月 日生	
出願学部・学科	学部		学科	
出身高校	都道府県	立	制 科 年 月 卒業・卒業見込み	
現住所	〒	都道府県	電話番号	自宅 () 携帯 ()
メールアドレス	@			
取得段	空手道歴		流派	
			年	
身長	体重			
cm	kg			

以下、高等学校在学中の大会出場記録について記入

	年月	主な出場大会名	成績	形・組手	個人・団体	備考
①						
②						
③						
④						
⑤						
⑥						
⑦						
⑧						
⑨						
⑩						

種目	ヨット
----	-----

受験番号	*
------	---

※は記入不要

2027年度明海大学総合型選抜（スポーツ・文化活動）競技歴申告書

記入日 20 年 月 日

フリガナ			男	生年月日		写真貼付 1.カラー写真 2.正面・上半身・脱帽で 3か月以内撮影のもの 3.背景無地 4.縦4cm×横3cm 5.加工していないもの 6.裏面に氏名を記入
氏名			女	年 月 日生		
出願学部・学科	学部		学科			
出身高校	都道府県	立	高等学校	制	科	
			年 月 卒業・卒業見込み			
現住所	〒 都道府県			電話番号	自宅 () 携帯 ()	
身長	体重	利き手	主なスポーツ歴		ヨット競技歴	
cm	kg					

以下、高等学校在学中の大会出場記録について記入してください。

年月	主な出場大会名	成績	ポジション
①			
②			
③			
④			
⑤			
⑥			
⑦			

大学ヨット部での目標や将来の展望を記入してください。

種目	陸上競技
----	------

受験番号	*
------	---

※は記入不要

2027年度明海大学総合型選抜（スポーツ・文化活動）競技歴申告書

記入日 20 年 月 日

フリガナ		男	生年月日		写真貼付 1.カラー写真 2.正面・上半身・脱帽で 3か月以内撮影のもの 3.背景無地 4.縦4cm×横3cm 5.加工していないもの 6.裏面に氏名を記入
氏名		女	年 月 日生		
出願学部・学科	学部		学科		
出身高校	都道府県	立	制	科	
		立	年 月	卒業・卒業見込み	
現住所	〒	都道府県	電話番号	自宅	()
				携帯	()
身長	体重	専門種目	ベスト記録		
cm	kg				

以下、高等学校在学中の大会出場記録について記入

	年月	主な出場大会名	種目名	成績・記録	特記事項
①					
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					
⑨					
⑩					
⑪					
⑫					
⑬					
⑭					
⑮					

種目	硬式庭球
----	------

受験番号	*
------	---

※は記入不要

2027年度明海大学総合型選抜（スポーツ・文化活動）競技歴申告書

記入日 20 年 月 日

フリガナ		男	生年月日		写真貼付 1.カラー写真 2.正面・上半身・脱帽で 3か月以内撮影のもの 3.背景無地 4.縦4cm×横3cm 5.加工していないもの 6.裏面に氏名を記入	
氏名			女	年		月 日生
出願学部・学科	学部			学科		
出身高校	都道府県	立	制	科		
		立	年 月 卒業・卒業見込み			
現住所	〒	都道府県	電話番号	自宅		()
		都道府県	携帯		()	
身長	体重	利き手				
cm	kg					

以下、高等学校在学中の大会出場記録について記入

	年月	主な出場大会名	順位	団体・個人	ダブルス・シングル
①					
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					
⑨					
⑩					
⑪					
⑫					

種目	女子バレーボール
----	----------

受験番号	*
------	---

※は記入不要

2027年度明海大学総合型選抜（スポーツ・文化活動）競技歴申告書

記入日 20 年 月 日

フリガナ		男	生年月日			写真貼付 1.カラー写真 2.正面・上半身・脱帽で 3か月以内撮影のもの 3.背景無地 4.縦4cm×横3cm 5.加工していないもの 6.裏面に氏名を記入
氏名		女	年	月	日生	
出願学部・学科	学部		学科			
出身高校	都道府県	立	制	科	年 月 卒業・卒業見込み	
現住所	〒	都道府県	電話番号	自宅	()	
			携帯		()	
身長	体重	利き手	主なポジション			
cm	kg		1	2	3	

	所属チーム歴	主な出場大会名	成績	大きな怪我・病歴等 その他特記事項
小学校	①			
	②			
	③			
	④			
中学校	⑤			
	⑥			
	⑦			
	⑧			
高等学校	⑨			
	⑩			
	⑪			
	⑫			

種目	ジャズオーケストラ
----	-----------

受験番号	*
------	---

※は記入不要

2027年度明海大学総合型選抜（スポーツ・文化活動）競技歴申告書

記入日 20 年 月 日

フリガナ			男	生年月日	写真貼付 1.カラー写真 2.正面・上半身・脱帽で 3か月以内撮影のもの 3.背景無地 4.縦4cm×横3cm 5.加工していないもの 6.裏面に氏名を記入
氏名			女	年 月 日生	
出願学部・学科	学部		学科		
出身高校	都道府県	立	制	科	年 月 卒業・卒業見込み
現住所	〒	—	都道府県	電話番号	自宅 () 携帯 ()
主な楽器の経験歴（楽器名・年数）			主な指導者（指導者名・所属）		

以下、高等学校在学中の大会出場記録について記入

	年月	主な出場大会・公演名等	主催団体名	成績等	本種目を志望した理由
①					
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					
⑨					
⑩					
⑪					
⑫					
⑬					備考
⑭					
⑮					

交通案内図

【浦安キャンパス】



- 所在地 千葉県浦安市明海1丁目
- 経路
 - ①JR京葉線・武蔵野線「新浦安駅」下車
徒歩約8分
 - ②東京メトロ東西線「浦安駅」下車
京成バス千葉ウエスト③⑪⑱系統「浦安駅入口」より
約15分乗車「明海大学前」下車